

出題趣旨・採点基準（小論文）配点 200 点

小論文試験は、婚姻の私事化および渋谷区パートナーシップ条例に関する文章を読解して長文の作成を求めるものである。問 1、問 2 に共通して、(1) 日本語の表現力を問うているほか、内容的に、問 1 では、(2) 前者の文章を正確に読解して、(3) その内容を的確に表現することを問い、問 2 では、(2) 両者の文章で論じられる婚姻観や婚姻の法制度化の意味内容を分析し、(3) それを踏まえて自らの見解を論理的に導出することを問うている。以上によって、法科大学院での履修の前提として要求される論理的思考・判断力、理解・分析力及び表現力を備えているかを判定した。